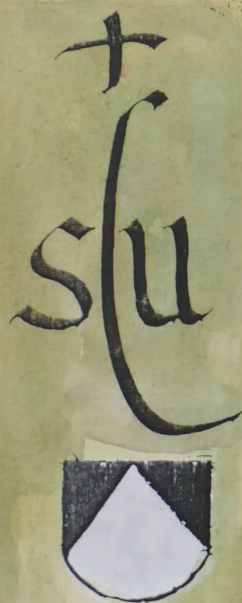


学校法人聖カタリナ学園創立100周年記念特別展

アルベルト・カルペンティール展

— 愛と真理 —



2023年9月23日(土)～10月9日(月・祝)

休館日:9月25日(月)、10月3日(火)

開館時間:9時40分～18時

会場:愛媛県美術館 新館(本館)2F[特別展示室](〒790-0007 愛媛県松山市堀之内)

観覧無料

主催:学校法人聖カタリナ学園 協力:ヨハネ・パウロ2世美術館展実行委員会(愛媛県、テレビ愛媛)



学校法人 聖カタリナ学園

お問い合わせ/学校法人聖カタリナ学園法人本部事務局
〒799-2496 松山市北条660
TEL:089-993-1300(平日9:00～16:30)

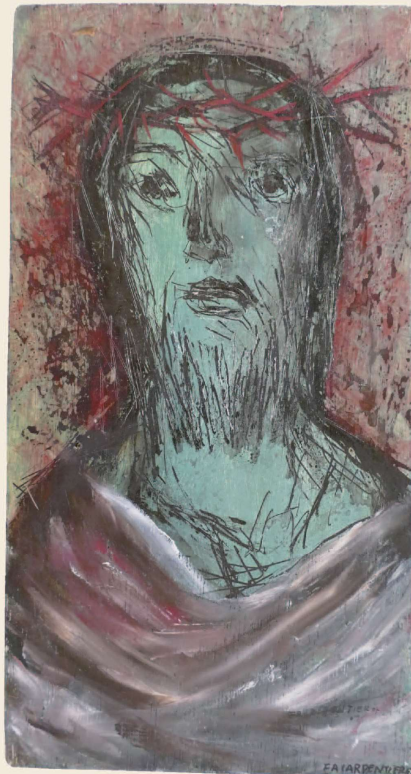
《聖カタリナ》©学校法人聖カタリナ学園 聖カタリナ大学



1



2



3



4



5

1. 《第一の日》 2. 《バベルの塔》 3. 《奇められたキリスト》 4. 《クリスマス》 (1977年) 5. 《聖アンナと聖母子》 ©学校法人聖カタリナ学園 聖カタリナ大学

ベルギーの画家で聖ドミニコ修道会の神父でもあったアルベルト・カルペンティール(1918-2020)は、1949年に宣教師として来日し、2014年に永久帰国するまで長年東京を拠点に活動しました。ヘントの聖ルカ美術学校、東京藝術大学、アントワープ国立美術学校で学び、主にキリスト教の主題を取り上げて、絵画、版画、工芸、挿画など様々なジャンルの作品を制作。日本アンデパンダン展(読売アンデパンダン展)、日展、光風会展、国展などのグループ展や個展で作品を発表しました。その作品は世界各国の教会、修道院、キリスト教学校等に所蔵されています。本展では、学校法人聖カタリナ学園 聖カタリナ大学が所蔵する世界屈指のカルペンティールのコレクションより厳選した100点を、「プロローグ」「聖母崇敬」「聖書と聖人物語」「エピソード」に分けて展観し、その芸術の全貌に迫ります。聖カタリナ学園は2025年に創立100周年を迎えます。聖カタリナ学園の建学の精神「愛と真理」にも通じる、カルペンティールの普遍的な美の世界を、ご高覧ください。

同時開催

愛媛県美術館開館25周年記念 学校法人聖カタリナ学園創立100周年記念 ヨハネ・パウロ2世美術館展

[会期]9月23日(土)～11月26日(日)
[会場]愛媛県美術館 新館(本館)1階[企画展示室]
[主催]ヨハネ・パウロ2世美術館展実行委員会(愛媛県、テレビ愛媛)
[特別協賛]学校法人聖カタリナ学園
[観覧料]
一般1,500円、高齢者(65歳以上)1,400円、高大生1,100円、小中生800円

聖カタリナ学園Presents

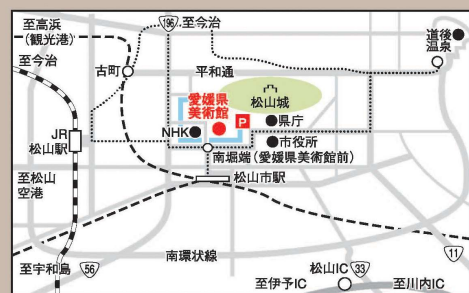
ヨハネ・パウロ2世美術館展関連イベント チェンバロコンサート ～描くように 語るように～

鑑賞無料・申込不要

[日時]10月7日(土) ①11:30～ ②13:30～
[会場]愛媛県美術館 新館(本館)1階[エントランスホール]
[プログラム]
クーナウ:聖書ソナタ第4番「瀕死のヒゼキア王とその回復」
バッハ:カプリッチョ「最愛なる兄の旅立ちに寄せて」より ほか
※演奏曲目は変更されることがあります。

[演奏]

大澤宣晃/国際基督教大学(ICU)教養学部卒業。愛媛大学大学院教育学研究科修了。ICU在学中より演奏活動を始める。ソリストとしての活動の他、アンサンブル奏者、通奏低音奏者として多くの演奏会に出演。ピアニスト、指揮者として県内外の合唱団との共演も多い。また、チェンバロ、オルガン独奏、オペラえひめではコレペティトゥアを務めるなど、活動は多岐に渡る。ふくやま日本歌曲塾演奏会委員、副代表。聖カタリナ大学短期大学部非常勤講師。



〈アクセス方法〉

※駐車場は、県庁西駐車場(2時間無料)をご利用できますが、駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等のご利用をお願いします。

◎JR松山駅前より道後温泉または松山市駅行き市内電車まで7分。「南堀端(愛媛県美術館前)」下車、徒歩1分。

◎松山観光港よりリムジンバスで26分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

◎松山空港よりリムジンバスで24分。「松山市駅」下車、徒歩5分。

◎松山インターチェンジより車で20分。